



別製品

閉鎖型カンリー

- ・閉鎖系内での空気循環使用
- ・有効アルカリ分の減少防止
- ・炭酸ソーダの生成防止
- ・ミストによる大気汚染防止機構

〈特許出願中〉

カンリー

(濃縮装置)

リサイクルシステムの限界を極めた有用薬品の回収と循環・回収による排水の防止を実現!!

《概要》

めっき液を濃縮回収することにより補給水を大幅に節減する濃縮機構と、金属分の回収・濃度調整・不純物の除去を同時に行う電解機構の両者を極めてコンパクトにまとめた、めっき液の総合管理機です。

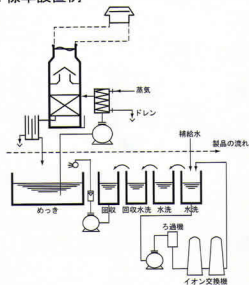
《特長》

1. めっき液中の水分を効率よく蒸発濃縮し、水洗工程に排出された、めっき薬品の回収を行うことができます。
2. 空気を利用した大気型の蒸発機構のため、構造が簡単で、めっき液の分解などの心配がなく、しかも冷却用水などが不要です。
3. クロムめっきに適用する場合、附設の隔膜電解装置によりめっき液中の不純物(陽イオン)を分離除去し回収による不純物の増加を防止します。
4. ニッケルめっきに適用する場合、附設の電析装置によりめっき液濃度に応じて電析(金属化)または逆電解を行い所定の濃度にコントロールされます。
5. 運転操作が極めて簡単で故障部分が少なくメンテナンスが不要で人手がかりません。
6. 低温度蒸発濃縮方式を採用しているため装置全体に無理がなく耐蝕性に充分余裕のある設計構造となっています。
7. 本装置はユニット化されていますので、従来の装置に比較して据付スペースをとらず工費も低廉で設置できます。

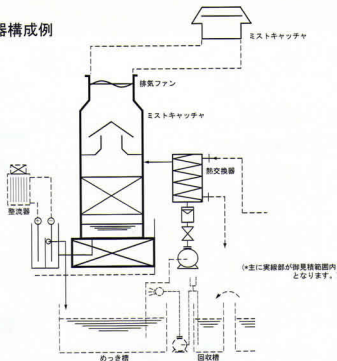


《フローシート》

1. 標準設置例



2. 機器構成例



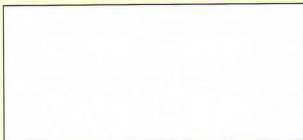
《適用》

- めっきライン……銅、ニッケル、クロム、亜鉛等のめっき浴に適用できます。
- 特に高温浴(40℃～50℃)には高効率にて稼動できます。また低温浴(常温)については熱交換器で若干温度を上げて濃縮しますと効率的です。
- めっき浴の種類により電解装置の仕様は若干異なりますので、別途打ち合わせにより決定致します。
- 銅、亜鉛等アルカリ浴に使用の場合は炭酸ソーダが増加する場合がありますので、別途打ち合わせにより決定致します。
- 電解装置にて電析した金属板は極板として再利用することができます。

《標準設備仕様》

型式	仕様	蒸発能力	据付寸法 巾×奥行×高さ(mm)	供給熱量	熱交換器 伝熱面積	供給電力	運転重量
W1F-50		50～60L/hr	1700×1000×2480	125.6～146.5MJ/hr	0.5㎡	2.2KW	450kg
W1F-100		90～120L/hr	1700×1200×2480	251.2～293.0MJ/hr	0.75㎡	3.7KW	600kg
W1F-200		180～220L/hr	2400×1800×2900	502.4～544.3MJ/hr	2.0㎡	6 KW	900kg

- 上表は電解装置付の寸法です。熱交換器、循環ポンプは別置となります。
- 気温、湿度により蒸発能力は多少変動します。



このカタログの内容、製品の仕様は予告なく変更される場合があります。
PRINTED IN JUN 2004

株式会社 三進製作所

本社 〒453-0013 愛知県名古屋市東区中村区地蔵二丁目22番2号 TEL: (052) 451-7291 (FAX: 052) 451-7292
 本 部 〒484-0804 愛知県大山市大字羽黒字貴船1の2 TEL: (0568) 67-0466 (FAX: 0568) 68-3259
 東 京 支 店 〒170-0002 東京都墨田区墨田一丁目9番11号 TEL: (03) 2942-0251 (FAX: 03) 2947-0201
 北関東営業所 〒370-1203 群馬県高崎市天中町4番10 TEL: (027) 352-4078 (FAX: 027) 352-4079
 東北出張所 〒963-0205 福島県南相馬市磯の浜(建マシオン3-102) TEL: (024) 952-5228 (FAX: 024) 952-5227
 名古屋支店 〒484-0804 愛知県大山市大字羽黒字貴船1の2 TEL: (0568) 67-0466 (FAX: 0568) 68-3219
 大阪支店 〒537-0015 大阪市東成区中津三丁目1番14号 TEL: (06) 6972-5961 (FAX: 06) 6978-4861
 九州営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前五丁目30番7号 TEL: (092) 441-2277 (FAX: 092) 441-2270
 大 山 工 場 〒484-0804 愛知県大山市大字羽黒字貴船1の2 TEL: (0568) 67-0807 (FAX: 0568) 67-0457

<http://www.sanshin-mfg.co.jp/>